

受託候補者特定基準

	評価の着目点		配点		評価				
		判断基準		小計	A	B	C	D	E
評価項目	1 基本方針	業務内容、業務背景の理解が高く、導入目的を理解した上での提案内容である場合に優位に評価する。	10	10	10	8	6	4	2
	2 導入実績	他の自治体での実績等から、本システムを確実に提供できると判断できるか。	5	5	5	4	3	2	1
	3 評価テーマに対する提案								
	【テーマ１】 (授業支援ツール)	児童生徒一人一人に応じた学習活動や課題の提供方法に期待できるか。	10	60	10	8	6	4	2
	「個別最適な学びと協働的な学びの充実に向けた授業改善」について	児童生徒一人一人の意見を可視化し、児童生徒自ら多様な意見や情報を収集、整理、分析し、まとめ・表現するなど、協働的な学びの充実が期待できるか。	10		10	8	6	4	2
	【テーマ２】 (デジタルドリル)	習熟度に応じた学習課題の提供及び、学習結果を一元的に管理し、児童生徒一人一人の学習状況の把握や見取りに活用しやすいか。	10		10	8	6	4	2
	「基礎的・基本的な学力の定着及び、自主的な学びへの支援」について	児童生徒の進路実現に向けて、基礎から応用、入試過去問等、幅広い問題が用意されているか。	10		10	8	6	4	2
	【テーマ３】 「教員の働き方改革の視点」について	授業準備、教材作成、教材資料の学校間連携等、教員の負担軽減及び相互交流に期待できるか。	10		10	8	6	4	2
		システム導入に向けた研修サポートに期待できるか。	10		10	8	6	4	2
	4 操作性	実機による実際の操作を通して、児童生徒一人一人の学びの充実に期待できるか。	5	5	5	4	3	2	1
	5 実施体制	本システム導入後の効果検証や分析結果の報告に期待できるか。	10	10	10	8	6	4	2
	6 機能要件	任意項目に「対応可」がある場合は、各項目につき0.5点加算する。	5	5	提出書類による 事務局採点				
	7 費用見積書	(最低金額／当該金額) × 配点	5	5					
合計点			1 0 0		1 0 0				

上記に記載の評価項目に係る評価の着目点に基づき、総合的に評価する。

評価点：A（きわめて良好）・B（良好）・C（普通）・D（やや不十分）・E（不十分又は提案なし）

評価項目 2， 6， 7 は、事前に提出された提案書等を【別紙 3】審査実施要領により事務局で採点を行う。